

第9回「万葉集を楽しむ会@花奈雅和」のご報告

4月21日(水)に第9回「万葉集を楽しむ会@花奈雅和」が開かれました。リアルが13名、リモート5名、他のクラスに参加1名で合計19名が参加してくださいました。

今回のテーマはスミレ「堇」です。「小さな幸せ」という花言葉がコロナ禍の今ぴったりだと選んでくださいました。世界に500種位あり、「スミレ王国」と言われる日本には50種以上あります。昆虫がとまりやすいように5枚の花弁の一枚(唇弁)が大きかったり、花の後方の距(きょ)という突起は昆虫がもぐって花粉を付けやすくしています。また、種を遠くへ飛ばします。さらに閉鎖花で自家受粉もします。可憐ながらもたくましい花です。



スミレ (無茎種)



タチツボスミレ (有茎種)



距



種を遠く飛ばす

少々ややこしいのはスミレ(学名)の中にスミレと呼ばれる種があることです。スミレの有茎種(茎に葉が付く)と無茎種(茎に葉がつかない)も教えていただきました。

スミレの歌は万葉集に4首あり、そのうち短歌3首、長歌1首で、短歌には有名な山部赤人の歌がありますね。今日ご紹介いただいたのは長歌です。長歌は長いので、先生の好きな後半の部分のみ抜粋してご紹介します。天平18年、大伴家持が越中守で左遷されますが、田舎に飛ばされた落胆や、弟の死、越中の冬の厳しさなどで、天平19年2月には病気になるに床に伏します。先に赴任していた親戚(従兄とも)の池主が家持を元気づける歌です。(天平19年3月5日詠)

(原文) ~ 佐久良婆奈知利 可保等利能 麻奈久之婆奈久 春野尔 須美礼乎都牟 <等> 之路多倍乃
蘇泥乎利可敵之 久礼奈為能 安可毛須蘇妣伎 乎登賣良 <波> 於毛比美太礼旦 伎美麻都等 宇良
呉悲須奈理 己許呂具志 伊謝美尔由加奈 許等波多奈由比

(訓読) ~ 桜花(さくらばな) 散り 貌(かほ) 鳥の間(ま) なくしば啼く春の野に すみれを摘むと
白袴(しろたえ) の 袖折り返し 紅(くれない) の 赤裳裾(もすそ) ひき娘子らは 思ひ乱れて 君
待つと うら恋すなり心ぐし いざ見に行かな ことはたなゆひ

(意味) ~ 桜の花が散り、鳴き声の美しい貌(かほ) 鳥がひっきりなしに鳴いています。また、春の野にスミレをつもくと、美しい袖を折り返し、紅色の赤裳の裾を引いた娘子たちがお出でを心待ちにしています。さあ一緒に見に行きましょう。すっかり事は決まっています。

17/3973 大伴宿禰池主(おおとものすくねいけぬし)

先生はこの歌がコロナに落ち込む私たちをも力づけてくれるようで選んだとのこと。この歌の前に書かれている「書簡」(漢文)についても興味深いお話を伺いました。そして文中の「死罪死罪」という無礼を詫げる言い訳の言葉は参加者に大受けしました。

先生にとってのスマレは「山路来て なにやらゆかし すみれ草」の芭蕉の俳句や日本人の感性を思わせるワーズワースの詩の一節だそうです。締めくくりとして長歌と下記、山部赤人の歌を唱和しました。
春の野に すみれ摘みにと 来し我そ 野をなつかしみ 一夜寝にける 8/1424

先生の着物はすみれ色の江戸小紋、帯は巻物と富士の絵（スマレと言えば赤人。今回、違う歌を紹介したので、赤人に敬意を払って富士山）、陶器の帯留はすみれ模様、マスクまですみれのチロリアンテープつきでした。

S63.6.13 学園紛争の時に購入して読む



江戸小紋

巻物に富士山の絵

帯留

マスク

ワーズワースの詩集



今回もマスクを着けてソーシャルディスタンスを取ったの会となりました

最後に参加者の方々の感想の一部を紹介させていただきます。

●長歌の調べの美しさに感動しました。先生のように自分も声に出して詠おう。池主の歌の「世の中は何があるかわからない」というのがコロナのことにかぶりました。●長歌の響きにうっとりし、日本語の美しさを感じました。昔の歌が今も古びていないのに感動しました●池主のことを初めて知って、言葉が人の人生を変えることもあるのだと印象に残りました●すみれの種の飛び方や葉、茎の違いなどがよくわかりました。家持は良い従兄弟がいあってよかったです●言い訳の「死罪死罪」は使える！万葉集の編纂者といわれる家持がこの歌を入れたことに家主への感謝を感じました●すみれは貧乏人の花という友人にちゃんとすみれの事を教えてあげたいです

第10回万葉集を楽しむ会@花奈雅和のお知らせ

開催日時： 令和3年6月16日 10:00 ~ 12:00

場所： プララ杉田 505号室

参加費： 1500円

◎参加申し込みは杉本啓子にお願いいたします。 keni9ri@yahoo.ne.jp

令和3年5月1日

文責：三浦美智子・高木紀世子

~~~~~  
 万葉集を楽しむ会@花奈雅和

講師： 吾意在野游・高木紀世子

世話役： 水野裕子（代表世話役）、杉本啓子（名簿管理）、三浦美智子（書記）多比良恵子（会計）

~~~~~  
追加情報

6月16日にご都合の悪い方は下記に参加できます。参加ご希望の方は直接講師（cc 杉本さん）にご連絡ください。会費はおなじ1500円です。 paksara3t@r7.dion.ne.jp

令和3年6月21日（月） 10:00 ~

令和3年6月23日（水） 20:30 ~

令和3年6月26日（土） 10:00 ~